

第4回「オール埼玉医大 研究の日」開催報告

村上 孝

(医学部 基礎医学部門 微生物学)

令和5年11月11日(土)、第4回「オール埼玉医大 研究の日」(以下、「研究の日」)が毛呂山キャンパス・カタロスタワーで開催されました。昨年までは新型コロナウイルス対策が「with コロナ」として日常になっていましたが、令和5年5月からは季節性インフルエンザと同じ「5類感染症」の扱いに分類が変わりました。これにより、感染対策は個人や事業者の判断に委ねられることになり、私たちも大きな転換点を迎えました。実際、この制限緩和によって多く学術集会等もオンラインから対面開催に戻っていききました。今回の「研究の日」では、教職員一般を対象にした午前の部(第一部)もようやく対面で開催することができました。この第一部の対面ポスター発表は、もともとコロナ禍以前から企画されたもので、ようやく日常が戻ってきた実感も湧き、感慨深いものがありました。昨年はオンライン開催を試みたものの、対面交流の良さが際立ちました。第一部では学内共同研究の促進を意図したもので、各キャンパスから約50件のポスターが集まり、ユニークで高品質の取り組みや研究手法が紹介されました。発表会場のフロアスペースと発表者数のバランスがほどよく調和していたこともあり、聴きやすく、討論を交わしやすい雰囲気にあふれていました。専門分野を超えた交流がお互いの

好奇心をかき立てている様子もみられ、参加された方々の満たされた表情がとても印象的でした。

後半の第二部(午後)では例年通りの対面発表に加え、昨年開始されたリモート参加を「zoom」に一本に絞り簡素にしました。学部学生による研究発表から始まり、大学院修士・博士課程発表と続き、特別講演(令和4年度丸木記念特別賞受賞者成果発表)、本学創立50周年記念特別研究費受賞者の進捗報告と盛り沢山の成果が披露されました。特に学部学生の研究発表では、研究の出発点となるリサーチ・クエスチョンが明確で、研究内容自体もハイレベルになった印象を持ちました。また質疑への応答でも堂々とした立ち振る舞いで、学生自身が真剣に研究と向き合ってきたことが感じ取れるものでした。彼らの研究マインドに敬服するとともに、将来がとても楽しみです。

第一部・第二部を合わせると、学部学生から大学院生、教職員まで、それぞれの立場で、研究のことで頭がいっぱいになった一日になったことと思います。この特集では発表当日のプログラムをご覧いただき、学内交流と共に新たな研究成果につながるヒントを掴んで頂けることを願っています。令和6年も開催いたしますので、是非ご参加ください。

第4回 オール埼玉医大 研究の日

プログラム・要旨集

開催日 令和5年11月11日(土)

会場 毛呂山キャンパス カタロスタワー

第一部 9:00~11:30

カタロスタワー 3階, 地下1階

・教職員等の一般発表

第二部 13:00~17:30 (Zoom 視聴可)

カタロスタワー 1階

クロードベルナルホール

- ・第9回学部学生による研究発表
- ・大学院修士課程研究発表
- ・大学院博士課程研究発表
- ・学内グラント受賞者特別講演

1) 令和4年度丸木記念特別賞

2) 埼玉医科大学創立50周年記念特別研究費

お問い合わせ：オール埼玉医大研究の日運営事務局
res_day@saitama-med.ac.jp

第4回「オール埼玉医大 研究の日」第一部 教職員等の一般研究発表 プログラム

発表日時 令和5年11月11日(土) 9:00~11:30

発表様式 I. 対面でのポスターディスカッション

II. デジタルポスター掲示(一部演題のみ)

(デジタルポスター掲示期間:11月11日~11月30日)

発表会場 毛呂山キャンパス カタロスタワー 3階、地下1階

ディスカッション コアタイム

演題番号 奇数演題 9:30~10:30

演題番号 偶数演題 10:30~11:30

(演題番号:次項以降の発表者氏名左側の数字)

デジタル要旨集操作方法

* [目次ページ演題名](#) クリックで各抄録にジャンプします。

* [デジタルポスター](#) クリックで各デジタルポスターにジャンプします。

注:閲覧には大学 Google アカウント (xxx@saitama-med.ac.jp) への
ログインが必要です。

I. ポスター会場掲示演題（ 掲示会場 3階 ）

1. 花 大洵（総合医療センター 脳神経外科）
「Glioblastoma における MAIT 細胞及び MR1 の免疫抑制的機能～
好中球・MDSC を介した腫瘍免疫への関与～」
○ デジタルポスター
2. 堀内 大（医学部 微生物学）
「サルモネラ感染がん細胞による抗腫瘍免疫応答の誘導」
○ デジタルポスター
3. 畑澤 さら（医学部 学部4年）
「細菌感染を生存したメラノーマ細胞はメラノサイト分化関連抗原を
欠失し 抗メラノーマ免疫応答による排除を逃れる」
4. 安藤 優希枝（医学部 学部5年）
「殺細胞剤曝露を生存した「パーシスター」メラノーマ細胞の免疫学的
検討」
5. 竹内 優太（総合医療センター 小児外科）
「マウス神経芽腫モデルにおける不飽和脂肪酸経口摂取が腫瘍免疫に
及ぼす影響」
○ デジタルポスター
6. 中村 彰宏（医学部 微生物学）
「嫌気性細菌 *Fusobacterium nucleatum* はマウス NMuMG 乳腺細
胞の EMT を促進する」
○ デジタルポスター
7. 藤本 章博（医学部 ゲノム応用医学、国際医療センター 乳腺腫瘍科）
「自然免疫関連因子 ZCCHC3 と Efp の免疫染色性はトリプルネ
ガティブ乳がんの予後予測因子と なりがん悪性化に関わる」

8. 川崎 朋範 (国際医療センター 病理診断科)
「Insulinoma-associated protein 1 (INSM1) expression in breast carcinomas with neuroendocrine morphologies: application and future perspectives」
○ デジタルポスター
9. 佐藤 航 (医学部 ゲノム応用医学)
「卵巣がん患者由来培養・転移マウスモデルの確立とがん特異的非コード RNA OIN1 を標的とするナノ技術核酸創薬の開発」
10. 池田 和博 (医学部 ゲノム応用医学)
「前立腺がんにおけるミトコンドリア呼吸鎖超複合体形成促進因子 COX7RP を介するエネルギー代謝制御と患者予後における役割」
11. 清水 朋実 (総合医療センター 病理部)
「びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫における高内皮細静脈の形態的特徴と臨床病理学的意義」
12. 内田 貴裕 (大学病院 呼吸器内科)
「肺癌における末梢血好酸球と PD-1 阻害薬の治療効果との関連」
13. 徳元 康人 (アドミッションセンター)
「低酸素培養を利用したヒトナイーブ B 細胞からのメモリー B 様細胞の分化誘導」
14. 川野 雅章 (医学部 免疫学)
「Extracellular adenosine induces hypersecretion of IL-17A by T-helper 17 cells through the adenosine A2a receptor to promote neutrophilic inflammation」
15. 高橋 美保子 (医学部 社会医学)
「COVID-19 パンデミック中の後期高齢者の誤嚥性肺炎の超過死亡」
16. 戸叶 美枝子 (医学部 免疫学、大学病院 感染症科・感染制御科)
「長期にわたり検出された、バンコマイシン耐性腸球菌の分子疫学解析」
○ デジタルポスター

17. 今井 一男 (大学病院 臨床検査医学)
「非侵襲的検体を用いた梅毒診断 – 唾液で梅毒診断できるんですか? –」
18. 小谷 典弘 (医学研究センター)
「科研費アドバイザー制度について」
19. 小谷 典弘 (医学研究センター)
「Proximity proteomics を用いたパンデミックウイルス (共) 受容体候補スクリーニング法の開発」
20. 奥島 菜々子 (医学部 ゲノム応用医学)
「アデノウイルスベクターを用いた高効率な Prime Editing の検討」
21. 大町 竜羽 (大学院 医学研究科 修士課程)
「SHERLOCK 法を用いた Mycoplasma genitalium 簡易検出系の検討」
22. 平崎 正孝 (国際医療センター がんゲノム医療科)
「Autophagy 関連遺伝子の SNV (single nucleotide variant) を基に食道癌の術前補助化学療法の治療選択を可能とする」
 デジタルポスター
23. 佐藤 哲也 (中央研究施設 日高ランチ機能部門)
「公共シングルセル解析データを利活用する方法」
24. 水野 洋介 (大学病院 ゲノム医療科)
「デジタル PCR 法によるミトコンドリア DNA ヘテロプラスミー率の測定」
25. 水野 洋介 (中央研究施設 形態部門)
「中央研究施設 形態部門の機器と設備」

I. ポスター会場掲示演題（ 掲示会場 地下1階 ）

26. 橋本 雄太（大学病院 救急科）

「Neural network による低情報量データをもとにした救急患者再搬送予測」

○ デジタルポスター

27. 水野 統文（総合医療センター 放射線科）

「自動放射線治療計画ソフトウェアを用いた乳癌術後照射における強度変調ビームの堅牢性評価」

○ デジタルポスター

28. 高橋 優太（大学院 医学研究科 生体医工学分野 博士課程 3年）

「コーンビーム投影による形状計測できる 3D 内視鏡の開発」

29. 相澤 康平（保健医療学部 臨床工学科）

「アミロイド沈着が膠原線維の複屈折性を解消する」

30. 米田 竜馬（医学部 ゲノム基礎医学）

「ALS 病因タンパク質 FUS の m6A 修飾 reader としての可能性」

31. 倉谷 麻衣（医学部 ゲノム基礎医学）

「筋壊死による石灰化を再現したモデルマウスの確立と病態解析」

32. 塚本 翔（医学部 ゲノム基礎医学）

「成長因子 Wnt7b は膜受容体 Lrp5 と Reck を共発現する骨髄細胞に作用して骨形成を促進する」

33. 片桐 岳信（医学部 ゲノム基礎医学）

「遺伝性疾患に関与する膜貫通型キナーゼ受容体 ALK2 の生細胞における二量体形成の解析」

34. 栗崎 知浩（医学部 解剖学）

「骨格筋形成における細胞膜融合にかかわる遺伝子の探索」

35. 服部 寛 (保健医療学部 理学療法学科)
「野球肘の予防に向けた取り組み」
36. 筒井 健太 (国際医療センター 心臓内科)
「第2回高齢者外出支援実証実験：ゲーミフィケーションによる高齢男性外出誘導の試み」
37. 村上 元 (医学部 教養教育)
「主要組織適合遺伝子複合体に着目した発達障害の神経メカニズムの解明」
38. 佐藤 智美 (医学部 解剖学、産婦人科)
「発生初期の抗うつ薬 SSRI による発育不全ゼブラフィッシュで誘導される脳の再構築」
39. 鈴木 歩 (医学部ゲノム基礎医学)
「MYC-MAX-MGA ネットワークによる体細胞分裂から減数分裂への切り替え制御」
40. 浦西 洸介 (医学部ゲノム基礎医学)
「Mga は Atf7ip と Setdb1 をリクルートすることによって減数分裂関連遺伝子に H3K9me3 を導入する」
41. 与五沢 真吾 (保健医療学部 臨床検査学科)
「酸化亜鉛ナノ粒子曝露によるヒト皮膚角化細胞の分化誘導と細胞老化」
42. 小野 公嗣 (保健医療学部 臨床検査学科)
「脈絡叢における D-セリンバイオシステムの病態生理学的意義」
43. 中野 貴成 (医学部 生化学)
「NPC1L1 を介した腸上皮細胞内コレステロール輸送阻害と脂肪滴形成」

44. 井上 郁夫 (大学病院 内分泌内科・糖尿病内科)

「PPAR γ 1 と核内倍化(妊娠維持機構)～新規プロモータ KO マウスでの検討～」

○ デジタルポスター

45. 岡田 洋平 (総合医療センター 泌尿器科)

「医学部臨床実習の質改善を目的とした診療科間の情報共有—川越教育主任会議の取り組みについて」

○ デジタルポスター

46. 菅原 哲雄 (リサーチアドミニストレーションセンター)

「研究紹介の冊子の発刊について」

II. デジタルポスターのみ掲示演題

D1. 関 雅文 (国際医療センター 感染症科・感染制御科)

「Clinical differences of COVID-19-infected healthcare staff between the BA.1.2-dominant period and the BA.5-dominant period」

○ デジタルポスター

D2. 井上 成一郎 (総合医療センター 肝胆膵外科・小児外科)

「複免疫チェックポイント阻害により誘導される腫瘍浸潤 NK 細胞が抗腫瘍効果に果たす重要性の検討」

○ デジタルポスター

D3. 片岡 俊朗 (医学部 病理学)

「HNF4 α 陽性細胞気道上皮細胞の特性」

○ デジタルポスター

D4. 松村 舞依 (医学部 病理学)

「Explore master regulatory genes related micropapillary element in EGFR-mutated lung adenocarcinoma」

○ デジタルポスター

第4回「オール埼玉医大 研究の日」第二部 プログラム

日時：令和5年11月11日（土）13:00～17:15
会場：毛呂山キャンパス カタロスタワー1階 クロード・ベルナルホール
Zoom 配信

■ Zoom 配信 URL:

<https://us02web.zoom.us/j/83523846588?pwd=c3kwTTBMaGJYUGltQkhOUINCanVGQT09>

配信 URL 等は別途、学内電子メールでもご案内いたします。

【すべての参加者へのお願い】

ご参加の方は参加方法にかかわらず、QRコード読み取り
もしくは下記 URL から参加報告をお願いします。

参加報告 URL: <https://forms.gle/DTMNxNvfHvdX5GJg7>

締め切り：11月11日（土）17時30分



開会挨拶 13:00～ 副学長 松下 祥 教授

総合司会進行 微生物学 村上 孝 教授

1) 第9回 学部学生による研究発表会

開会挨拶 13:05～ 副学長・医学部長・医学教育センター長 森 茂久 教授

座長：生化学 中野 貴成 准教授

中央研究施設機能部門（免疫学兼任）川野 雅章 准教授

13:10～13:55

<発表 A: 一般発表>

1. A-1 山下 主税（医学部3年）

「『Proximity labeling 用ウイルス』を用いたウイルス受容体

および宿主細胞膜感染因子の生理的同定」

2. A-2 松村 優里（医学部3年）

「がんにおける POL-II 解析と核内移行抗体を用いた POL-II 標的 ADC 療法」

<発表 B: フラッシュトーク>

3. B-1 安藤 優希枝 (医学部 5 年)

「Persister melanoma cell の抗原性解析」

4. B-2 又木 萌萌 (医学部 2 年) <動画発表>

「亜致死的な細胞性免疫応答は腫瘍細胞の形質を変化させるか」

13:55~14:10 休憩：VTR 放映

2) 大学院修士課程研究発表

座長： 医学研究科・医科学専攻 生体医工学分野 小林 直樹 教授

看護学研究科・看護学専攻 高度実践看護学分野 大賀 淳子 教授

14:10~14:55

1. 座間 あかね (医学研究科・医科学専攻 生体医工学分野)

「偏光感受型波面アナライザーによる眼内レンズの評価」

2. 高橋 梢 (看護学研究科・看護学専攻 高度実践看護学分野 小児看護学領域)

「病棟で小児看護に携わる看護師の仕事意欲とその関連要因」

3. 守岡 浩枝 (看護学研究科・看護学専攻 高度実践看護学分野 成人看護学領域)

「心不全患者の急性増悪に対するエキスパートナースのリスク察知の構造」

3) 大学院博士課程研究発表

座長： 生物・医学研究系専攻 ゲノム応用医学分野 堀江 公仁子 教授

14:55~15:55

1. 今田 浩生 (生物・医学研究系専攻 病理学：川越キャンパス 病理学)

「*TCF4*, *BCL2* 遺伝子を基軸にした DLBCL における 18q21.2 領域の構造異常と
Double expressor lymphoma の関係性」

2. Nuwarapakshage Ashoka Sanjeevani

(臨床医学研究系専攻 内科学：川越キャンパス 内分泌・糖尿病内科学)

「Chromogranin B regulates the balance between intracellular glycogen and
fat contents and controls energy metabolism」

3. 三浦 雄 (臨床医学研究系専攻 臨床腫瘍学：日高キャンパス 内科腫瘍学)

「局所進行非小細胞肺癌における化学放射線療法と逐次的に PD-L1 抗体の効果予測としての腫瘍代謝、炎症及び栄養マーカーの役割」

15:55~16:10 休憩：VTR 放映

4) 特別講演 (2022年 学内グラント丸木記念特別賞受賞者 成果発表)

座長：医学研究センター長 片桐 岳信 教授

16:10~16:40

演者：埼玉医科大学総合医療センター神経精神科 倉持 泉 講師

「てんかんに関する知識・スティグマの実態と支援ニーズに関する日独比較調査研究」

5) 埼玉医科大学創立50周年記念特別研究費受賞者 進捗報告

座長：医学研究センター（生化学兼任）小谷 典弘 教授

16:40~17:10

(注) 知財保護のため演題名は掲載しませんので、ご了承ください。

1. 研究代表者 片桐 岳信 (ゲノム基礎医学)
2. 研究代表者 多林 孝之 (総合医療センター 血液内科)
3. 研究代表者 難波 聡 (大学病院 ゲノム医療科)
4. 研究代表者 井上 勉 (大学病院 腎臓内科)

閉会の辞 17:10~ 副学長・大学院医学研究科長 高橋健夫 教授